

北海道支部 2018 年度支部総会および特別講演会の報告

日時 2019年3月23日(土) 13:40~17:00

会場 北海道科学大学 G205 教室, 他

(札幌市手稲区前田7条15丁目4-1)

恒例の北海道支部総会が開催されました。本年度は、定例の幹事会および商議員会の他、研究発表講演会(9月, 特別講演会付, 旭川市), 見学会(9月, 石狩市)が開催され活発な支部活動が展開されました。また、総会ではこれまで支部活動へ多大なるご貢献を戴きました湊純一郎様, 早坂洋史様に対して感謝状が贈呈されました。

支部総会に引き続き, 2件の特別講演会を開催しました。1件目は「次世代ものづくり教育に向けた生産知識の再構成」と題し室蘭工業大学 寺本孝司先生よりご講演頂きました。生産活動の変化に対応した生産知識とその教授方法, 問題解決過程における実践体験の重要性および現在起きている製品の変化とものづくりの変化等, 次世代で必要となる生産知識に関して解説戴きました。2件目は苫小牧高専 野口勉先生より, 「冬みちの歩き方」と題して転倒事故(骨折, 怪我)の状況, 歩行の力学(滑り転倒のメカニズム)および靴の工夫や道路の凍結防止剤・防滑剤等についてご講演戴き, 冬みちの歩行における滑り転倒防止に関する研究事例をご紹介戴きました。

(記: 関根 孝次)



感謝状贈呈(湊純一郎様)



感謝状贈呈(早坂洋史様)



寺本先生による特別講演



野口先生による特別講演